

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

令和 3 年度

活動の記録

令和 3 年 4 月～4 年 3 月



鎌倉市観光協会オリジナルキャラクター

目 次

- 令和3年度「活動の記録」発行にあたり 1
- 青少年指導員の活動について 2
- 令和3年度事業報告
 - ・ 連絡協議会・地区協議会月別活動記録 3～5
 - ・ 委員会月別活動記録 6、7
 - ・ 神奈川県青少年指導員連絡協議会 8
- 各地区協議会活動報告
 - 鎌倉 11
 - 腰越 12
 - 深沢 13
 - 大船 14
 - 玉縄 15
 - ・ 鎌倉市青少年指導員連絡協議会 組織について 16
- 各委員会・実行委員会活動報告
 - 広報委員会 19～23
 - おもちゃ箱委員会 24～28
 - ジュニアサポート委員会 29
 - たこあげ実行委員会 30
 - 子どもキャンプ実行委員会 31、32
 - ギャラリー50実行委員会 33、34
- 令和3年度 研修会・キャンペーン等活動報告
 - ・ 研修講演会、横須賀三浦地域活動研究会 37
 - ・ 青少年健全育成街頭キャンペーン・大人の集い 38
 - ・ 放課後かまくらっ子 39、40
- 活動組織図 41

令和3年度「活動の記録」発行にあたり

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

会 長 下山 浩子

コロナ禍における活動は開催予定をたて準備万端整えたかと思うと中止。何度も何度もそんな活動の2年間でした。zoomでの活動だったり今までに無い工夫もしながら出来る活動をと初めての経験もありました。青少年指導員は、子どもたちに未来の鎌倉は沢山楽しい事があって、沢山の地域の大人が鎌倉の素晴らしさや、大切さを伝えていけたらとの思いから体験活動をしています。

私達青少年指導員も沢山の声や笑顔を子どもたちから頂いております。

体験活動の大切さは自ら考え、学び生きる力を育てる基盤となります。

鎌倉の自然や社会に触れたり、生活を共にしたりするなど具体的な体験活動の機会を少しでも豊かにすることは子どもが『生きる力』を育むためにはとても大切なことと思います。家庭や地域社会の活動を通じて多く学び、拡大していくことが望ましい形では無いでしょうか。勿論学校教育におきましても重視され、ご指導がなされていると思います。

子どもを取り巻く問題は、コロナ感という事もあり、さらに集団生活に適應できない子どもの増加、物事に取り組む意欲の欠如などの問題が言われておりますが、こうしたことは色々な要因が重なり生じているかと思います。

例えば、インターネットなど情報を以前より容易にそれも莫大な量の情報が入ってきます。子どもはあれこれと自ら考える機会が減ります。

「なぜ、どうして」と考え、深め知識を得ることは、「生きる力」の基盤となることでしょう。

自然の中では、五感で、身体全体を働かせる事で大きな意味を持ち、自然体験は感性を伸ばす大きな可能性があると言えます。また、地域の物知り博士との交流を経験する事を自他ともにする事で自然を大切にしていけることも学びます。

青少年指導員連絡協議会の開催する、子ども風揚げ大会では、多くの方が参加されます、親子ともに体験して頂き、子どもの成長を祈ると共に伝統文化の継承ができればと青少年指導員が和たこを100枚以上作りこの日のために準備します。怪我のない様に、コロナ感染にも充分配慮しつつ令和4年度には鎌倉の空いっぱいになることを心待ちにしています。

子どもキャンプもどうしたら出来るかと創意工夫してきました。鎌倉市の色々な地域から、初めての友達と共に過ごすキャンプでは、集団の一員として行動の選択が見えてくことと思います

青少年指導員は地域の大人として地域のコミュニケーションが希薄になりつつある今日、家庭・学校・地域・行政と共に協力して何が出来か、共有していきたいと思います。

放課後かまくらっ子を今年も8回行い人と人が直接触れ合う子どもの様子は、生き生きととても楽しげでした。エネルギー全開でした。令和4年度は体験が沢山できますことを祈っております。

鎌倉市青少年指導員の活動について

1 青少年指導員とは

青少年の健全な育成を目的とし、青少年や育成団体の活動を推進する人のことで、自治町内会長の推薦を得て、鎌倉市と神奈川県知事から委嘱されています。市内5地区（鎌倉・腰越・深沢・大船・玉縄）に分かれ地区協議会として活動しています。

また、連絡協議会として全体での行事活動も行っています。

2 青少年指導員は概ね次のようなかたにお願いしています

- (1) ボランティア活動、青少年指導に関心を有するかた。
- (2) 青少年または団体の指導に関心を有する方。
- (3) 健康でかつ職務を遂行できるかた。
- (4) 青少年、地域、自治町内会等との連携ができ、青少年指導員協議会活動へのご協力をいただけるかた。

3 青少年指導員の主な活動

- (1) 青少年団体の活動を指導・支援し、地域社会の活動に参加する機会づくりを行う。
 - ・ 青少年団体の活動を援助し、連絡協調をはかる。
- (2) 自然・文化・など体験活動の推進
 - ・ ハイキング、キャンプ、ゲーム、工作などの指導と普及を行う。
 - ・ 活動参加により子どもたちに異年齢交流・地域間交流体験及び協調性を付ける。
- (3) 地域活動の推進
 - ・ 各地域の子ども会やその他団体との連絡協調をはかり、共に地域活動を行い地域とのつながりを持つ。
- (4) 地域環境の整備及び浄化活動
 - ・ 有害図書広告などの排除、街頭キャンペーン、地域パトロールなどに参加。
- (5) 青少年に関する相談及び指導
 - ・ 地域での相談窓口になり、内容によっては相談機関へ紹介するなど、問題の解決に努める。

☆ 活動の内容については、本冊子のほか、広報誌「かまくら青指」を各町内会・自治会で回覧及び関係先へ配布、小学生には学校を通じて情報紙「おもちゃ箱」夏号及び冬号を全生徒へ配布などを行っています。（例年、年2回発行されている「かまくら青指」の配布は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による活動自粛の影響で今期は年1回となりました。）

令和3年度 鎌倉市青少年指導員連絡協議会・各地区 活動記録

NO. 1

3

月	協議会・県(★)市(☆)	鎌倉地区	腰越地区	深沢地区	大船地区	玉縄地区
4	4月:紙総会 4月:書面表決結果報告 6:役員会 12人 ★16:県社会教育委員会 17:たこあげ実行委員会 5人 ★20:県青指連絡協議会理事会(オンライン) 23:四役会 5人	14:地区会 10人	11:地区会 8人	14:地区会 7人		10:町内会総会 2人 17:地区会 9人 24:玉縄歴史参観 7人
5	10:役員会 12人 18:子どもキャンプ実行委員会 7人 ★21:横三青指連絡協議会 23:たこあげ大会中止(現地来場者対応)3人 ☆27:市社会教育委員会 28:四役会 5人	12:地区会 10人 23:たこあげ大会 1人	16:地区会 7人 16:西鎌倉地区社会福祉協議会総会1人 23:たこあげ大会 1人	10:打ち合わせ 3人 12:地区会 7人	14:地区会 8人 23:たこあげ大会 1人	15:地区会 8人
6	★6月:県青指連絡協議会委員会役員会紙総会 1:役員会 10人 12:子どもキャンプ現地下見 4人 ★14:県青指連絡協議会理事会 15:子どもキャンプ実行委員会 9人 22:子どもキャンプ実行委員会 9人 25:四役会 5人	9:地区会 9人	12:蛭狩り 6人 13:地区会 8人	9:地区会 7人 16:会計処理 2人	11:地区会 8人	12:地区会 9人 24:フラワーセンター視察 2人 26:避難所マニュアル 4人
7	6:役員会 11人 30:四役会 5人	14:地区会 10人	8:市地域のふれあい懇談会 1人 10:西鎌倉地域教育懇話会総会 1人 11:地区会 8人 12:小・中学校挨拶訪問 6人	7:地区会 5人 19:深沢小学校挨拶 1人 19:富士塚小学校挨拶 1人 20:ふかさわ中学校挨拶 1人	9:地区会 4人 12:大船小学校訪問 1人 13:岩瀬中学校訪問 1人 14:小坂小学校訪問 2人 14:山崎小学校訪問 2人 14:今泉小学校訪問 2人 15:大船中学校訪問 4人	1:養護学校参観 1人 10:地区会 8人 16:市長懇談会 1人
8	3:子どもキャンプ実行委員会 9人 ☆16:市社会教育委員会 18:子どもキャンプ現地調整会議 2人 24:子どもキャンプ実行委員会 9人 ★31:県児童福祉審議会社会環境部会	11:地区会 11人		4:地区会 6人	10:かまくらっ子おさか 事前打ち合わせ 4人	

月	協議会・県(★)市(☆)	鎌倉地区	腰越地区	深沢地区	大船地区	玉縄地区
9	7:役員会 11 人 7:子どもキャンプ実行委員会 8 人 24:四役会 5 人	8:地区会 8 人	12:地区会 9 人	8:地区会 6 人 29:連合町内会会議 1 人	10:地区会 7 人 30:かまくらっ子おさか 事前打ち合わせ 4 人	11:地区会 7 人
10	3:かまくらっ子説明会 21 人 5:役員会 12 人 5:子どもキャンプ実行委員会 9 人 ★15:県青指連絡協議会理事会 ☆19:青少年問題協議会 23:子どもキャンプ中央公園視察 9 人 ★25:県社会教育委員会(オンライン) ☆26:子ども子育て会議 28:子どもキャンプ実行委員会 8 人 29:四役会 5 人	3:かまくらっ子説明会 8 人 13:地区会 8 人 26:地区行事準備 2 人 (スタンプ作り材料購入他)	3:かまくらっ子説明会 4 人 24:地区会 8 人	3:かまくらっ子説明会 1 人 13:地区会 6 人	3:かまくらっ子説明会 4 人 6:かまくらっ子おさか ディスクゴルフ 6 人 8:地区会 6 人 19:かまくらっ子おおふな 事前打ち合わせ 3 人	2:避難所マニュアル 4 人 3:かまくらっ子説明会 4 人 7:関谷小学校挨拶 3 人 9:地区会 7 人 13:植木小学校挨拶 3 人 14:玉縄小学校挨拶 5 人 15:玉縄中学校挨拶 5 人 16:避難所マニュアル 4 人
11	2:役員会 11 人 ☆5 教育委員長との懇談会 4 人 9:子どもキャンプ実行委員会 8 人 ☆15:市長との懇談会 4 人 ☆16:市社会教育委員会 ★19:横三青指連絡協議会 ☆26:特別街頭指導 4 人 27:市役所倉庫内整理整頓 7 人 27:倉庫内ギャラリー50 資材整理 1 人 27:四役会 5 人	8:地区行事準備 2 人 (ポスター印刷他) 10:地区会 7 人 16:第二小学校訪問 3 人 16:第一中学校訪問 3 人 17:第二中学校訪問 3 人 18:稲村ガ崎小学校 訪問 1 人 18:御成中学校訪問 3 人 22:御成小学校訪問 3 人 24:第一小学校訪問 3 人	14:地区会 21:広町緑地散策 & 小物工作青指 10 人 参加子どもなど 24 人 27:市役所倉庫整理 2 人	10:地区会 6 人 26:打ち合わせ 2 人 27:市役所倉庫整理 1 人	10:かまくらっ子おおふな ディスクゴルフ 5 人 12:地区会 6 人 16:かまくらっ子いまいずみ 事前打ち合わせ 3 人 27:市役所倉庫整理 2 人	13:地区会 7 人 26:かまくらっ子たまなわ 8 人 27:避難所マニュアル 4 人 27:市役所倉庫整理 2 人
12	7:役員会 12 人 9:ギャラリー50 実行委員会 7 人 14:子どもキャンプ実行委員会 8 人 16:ギャラリー50 実行委員会 7 人 24:四役会 5 人 ★12 月:横三研修会(DVD による研修)	8:地区会 8 人 18:地区行事スタンプ作り 5 人	12:地区会 9 人 20:かまくらっ子腰越 打ち合わせ 2 人 22:凧作り材料加工等準備 2 人	8:地区会 7 人	1:かまくらっ子おさか 事前打ち合わせ 3 人 10:地区会 7 人 14:かまくらっ子いまいずみ ディスクゴルフ 5 人	11:地区会 7 人 16:植木小凧作り指導 4 人 25:避難所マニュアル 4 人 28:フラワーセンター打合 6 人

月	協議会・県(★)市(☆)	鎌倉地区	腰越地区	深沢地区	大船地区	玉縄地区
1	☆10:成人の集い 6 人 11:役員会 11 人 13:ギャラリー50 実行委員会 5 人 18:子どもキャンプ実行委員会 9 人 ☆18:市社会教育委員会 ★21:横三青指連絡協議会 27:ギャラリー50 実行委員会 5 人 28:四役会 5 人 ★28:県青指連絡協議会理事会	12:地区会 10 人 12:地区行事準備 1 人 (川喜多記念館見学)	16:地区会 10 人	12:地区会 7 人 30:研修会 2 人	14:かまくらっ子おさか ショウノウブネ 5 人 14:地区会 9 人	15:地区会 8 人
2	1:役員会 11 人 ★3:県児童福祉審議会社会環境部会 24:ギャラリー50 実行委員会 5 人 13:子どもキャンプ実行委員会 9 人 15:臨時四役会 4 人 25:四役会 5 人	3:地区行事準備 8 人 (資料作成 他) 5:地区行事 8 人 (街歩き) 9:地区会 8 人	6:地区会 9 人 19:西鎌地区教育懇話会 1 人 22:かまくらっ子腰越 打ち合わせ 2 人	9:地区会 7 人	2:かまくらっ子おさか 事前打ち合わせ 5 人 4:地区会 7 人	5:地区会 7 人 5:フラワーセンター準備 7 人 18:フラワーセンター打合 2 人 19:フラワーセンターイベント 8 人
3	1:役員会 12 人 8:子どもキャンプ実行委員会振返り 5 人 17:ギャラリー50 実行委員会 5 人 18:臨時役員会 ☆22:子ども子育て会議 22:ギャラリー50 展示 6 人 28:ギャラリー50 撤去 5 人 29:広報仕分け:15 人	9:地区会 9 人 22:ギャラリー展示 3 人 28:ギャラリー撤去 3 人 29:広報仕分け 8 人	2:かまくらっ子腰越 7 人 13:地区会 8 人 22:ギャラリー展示 1 人 28:ギャラリー撤去 1 人 29:広報仕分け 3 人	22:ギャラリー展示 1 人 29:広報仕分け 1 人	11:地区会 8 人 16:かまくらっ子おさか サバイバル炊事 5 人 21:今泉 6 丁目公園 冒険遊び場 4 人 29:広報仕分け 2 人	12:地区会 8 人 22:ギャラリー展示 1 人 28:ギャラリー撤去 1 人 29:広報仕分け 1 人

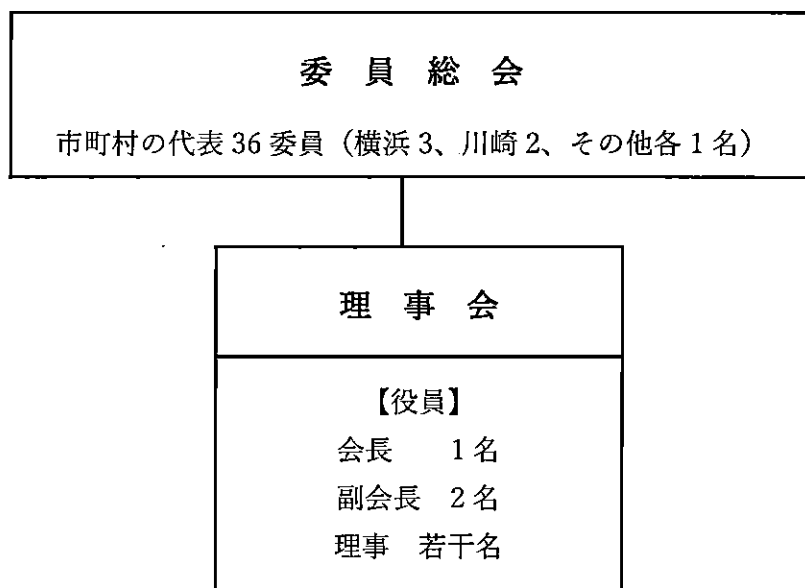
月	広報委員会	おもちゃ箱委員会	ジュニアサポート委員会
4			4: 第1回ジュニアリーダーズクラブ定例会参加 付添、見守り 第1回サポート委員会3人 6: ジュニアリーダーズクラブ チラシ作り参加、付添・見守り4人 11: 第2回ジュニアリーダーズクラブ定例会参加 付添、見守り 第2回サポート委員会3人 18: ジュニアリーダーズクラブ総会参加 付添、見守り 第3回サポート委員会7人
5	25: 第1回委員会 5人 今年度のたより発行回数協議。→52号のみ	13: 第1回委員会 5人 ・夏号(第48号)テーマについて ・仕分け・運搬方法について確認	2: かまくらっ子参画説明会6人 9: 第3回ジュニアリーダーズクラブ定例会参加 付添、見守り 第4回サポート委員会6人 23: ジュニアリーダーズクラブゲーム研修参加 付添、見守り 第5回サポート委員会5人
6	22: 第2回委員会 5人 発行回数、再検討。→52号のみ。 日程確認、編成内容検討	3: 第2回委員会 6人 ・発行までのスケジュール確認 ・夏号原案 加筆修正 ・印刷用紙発注	13: 第4回ジュニアリーダーズクラブ定例会参加 付添、見守り 第6回サポート委員会4人 27: ジュニアリーダーズクラブゲーム研修参加 付添、見守り 第7回サポート委員会5人
7	27: 第3回委員会 5人 編成内容、構成につき協議	1: 第3回委員会 6人 ・冬号(第49号)テーマについて ・仕分け作業事前確認 7: 第4回委員会 6人 夏号仕分け・配布	11: ジュニアリーダーズクラブゲーム研修参加 付添、見守り 第8回サポート委員会5人
8		8: 第5回委員会 5人 ・冬号テーマ、内容の検討、スケジュール確認	
9	8: 第4回委員会 4人 編成内容、構成につき協議	2: 第6回委員会 6人 ・冬号の内容について意見交換。 ・出版社への掲載確認	12: 第5回ジュニアリーダーズクラブ定例会参加 付添、見守り 第9回サポート委員会5人

月	広報委員会	おもちゃ箱委員会	ジュニアサポート委員会
10	8: 第5回委員会 4人 記事構成、内容協議。	6: 第7回委員会 5人 ・ 冬号の内容詳細検討 (内容・レイアウト等、用紙発注)	24: ジュニアリーダーズクラブ 火おこし&ゲーム研修参加 付添、見守り・第10回サポート委員会 5人
11	9: 第6回委員会 3人 発行日を遅らせる事を検討。決定。 内容、日程等、協議。	4: 第8回委員会 6人 ・ 第1面、2面の掲載記事、写真の原稿チェック	14: 第6回ジュニアリーダーズクラブ 定例会参加 付添、見守り 第11回サポート委員会 4人
12	10: 第7回委員会 4人 記事構成、内容、日程につき再三検討。 印刷用紙購入。	9: 第9回委員会 6人 (大船地区 1名代理出席) ・ 冬号仕分け・配布	12: 第7回ジュニアリーダーズクラブ 定例会参加 付添、見守り 第12回サポート委員会 4人
1	18: 第8回委員会 5人 掲載記事確認。推敲作業。		9: 子どもキャンプ代替え案説明会参加、付添、見守り 第13回サポート委員会 3人 12: かまくらっ子ふかさわコーディネーターとオンラインにて 打合せ、見守り 1人 16: 第8回ジュニアリーダーズクラブ 定例会参加 付添、見守り 第14回サポート委員会 4人
2	8: 第9回委員会 6人 掲載記事確認。推敲作業。		13: 第9回ジュニアリーダーズクラブ 定例会参加 付添、見守り 第15回サポート委員会 4人 20: ジュニアリーダーズクラブ 春期研修下見参加 付添、見守り 1人
3	3: 第10回委員会 5人 掲載記事〆切。最終確認。推敲作業。 11: 入稿 15: 庁内浄書期間 22: 庁内印刷期間 29: 仕分け 15人 29: 第11回委員会 6人		3月の行事などの予定はすべて中止 9: かまくらっ子ふかさわコーディネーターとオンラインにて 打合せ、見守り 1人 13: ジュニアリーダーズクラブ 春期研修参加 付添、見守り 第16回サポート委員会 5人 15: かまくらっ子ふかさわ実施 付添、見守り 3人 31: ジュニアリーダーズクラブ 次年度新役職打合せ参加、付添、見守り

神奈川県青少年指導員連絡協議会

県内の青少年指導員相互の連絡協調を図り、関係機関や団体との連携を密にして、地域における青少年指導員活動の連携に寄与することを目的として、昭和 45 年に発足しました。

活動内容としては、委員総会と理事会を年数回開催するほか、機関紙の発行や青少年指導員大会の開催、表彰（県協議会会長感謝状）等を行って、地域を超えた交流や連携、青少年指導員全体の意識や意欲の向上を図っています。



（事務局：神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課）

地域・市町村の青少年指導員等（連絡）協議会

政令市	横須賀三浦地域	県央地域	湘南地域	県西地域
横浜市	横須賀市 鎌倉市 逗子市 三浦市	厚木市 大和市 海老名市 座間市	平塚市 藤沢市 茅ヶ崎市 秦野市	小田原市 南足柄市 中井町 大井町
川崎市	葉山町	綾瀬市 愛川町 清川村	伊勢原市 寒川町 大磯町 二宮町	松田町 山北町 開成町 箱根町
相模原市				真鶴町 湯河原町

各地区協議会 活動報告

鎌倉地区

腰越地区

深沢地区

大船地区

玉縄地区

令和3年度 鎌倉地区活動報告

【地区メンバー】

【地区員紹介】

岩田薫（地区長）	岡田英子（副地区長・会計・ギャラリー50）
野口勝（書記・子どもキャンプ）	薮正子（書記補佐・風あげ）
宮田敦志（子どもキャンプ）	肥留川雄太（風あげ）
中村光夫（広報）	二階堂加奈子（ジュニアサポート）
益田朋子・横塚尚志（ギャラリー）	中村晶子・武井正城・狭川知己（おもちゃ箱）

【地区目標】

青少年と寄り添い相手の立場になって行動する

【活動方針】

子どもの貧困問題や引きこもり等色々な問題に向き合い若者の居場所作りに協力する。

【活動内容】

○地区会 月1回第二水曜日 9:30~12:00 鎌倉青少年会館
協議報告 協議事項の検討 地区行事の計画等

○学校訪問 小学校（稲村、御成、第一、第二） 中学校（御成、第一、第二）
校長先生、教頭先生を囲んで挨拶、学校の現状などの情報交換

【地区行事】

○令和3年12月18日（土）

『オリジナルmyスタンプを作ろう』～彫刻刀を使って～
昨年は木版を使用。今年はゴム版に挑戦しました。



○令和4年2月5日（土）

『街あるき』【ロングラン企画】『歴史的建造物を知ろう』
～川喜多映画記念館・和島邸・石島邸見学～

特別講義を受けることができました。街に貼られたポスターを
ご覧になって、地元の方が特別参加されました。



☆地区研修会《風づくり》地区員の絆を深めるために企画。三密を避けるため中止。

【まとめ】

「放課後かまくらっ子」は鎌倉地区での開催はありませんでした。コロナ禍において、健康に留意し、協議会、委員会、実行委員会の活動に無事協力できました。

令和3年度 腰越地区活動報告

【地区メンバー】

石塚郷彦（地区長・書記・たこあげ実行委員）	奥谷多作（*副地区長・広報委員）
竹本よね子（会計・ジュニアサポート委員会）	大橋重人（たこあげ実行委員）
下山浩子（連絡協議会会長・子どもキャンプ）	山田育子（たこあげ実行委員）
坂元玲士（子どもキャンプ実行委員）	山吉真理（おもちゃ箱委員）
志賀志津代（ギャラリー50実行委員）	佐藤甲葵（広報委員）

【地区目標】

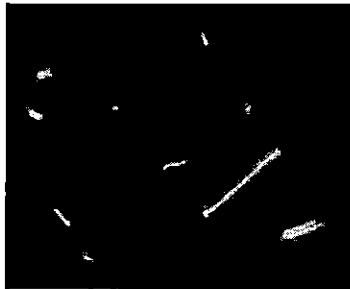
自分たちの住むこの地域を大切に、礼儀や決まり事を知り相手を思いやる心をもって人と接することのできる子どもを育成

【活動方針】

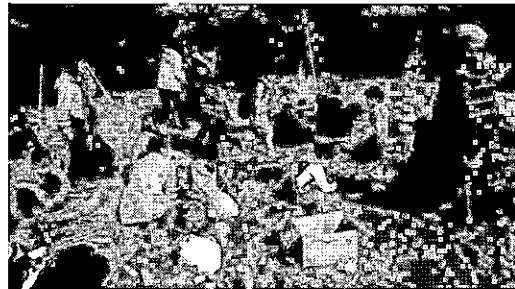
- (1) 海と緑地、人々が守ってきた豊かな自然のある地元腰越を子どもたちに体感させる
- (2) 地域の人たちとの触れ合いの場を作り交流を図る
- (3) 活動へ積極的に参加し活動を楽しみ子どもたちとともに成長する

【活動内容】

- (1) 月次地区定例会開催、ほぼ全員の出席のもとで毎月集合し開催できた
- (2) 域内小学校中学校訪問挨拶（7月、小学校3校・中学校2校）
- (3) 6月広町緑地ホテル観賞（コロナ禍で青指の研修会とし開催）



舞うホテル



広町緑地 工作

- (4) 広町緑地探索&工作体験 緑地歩き工作材料入手後リースなどを作る
- (5) 例年開催の江の島からヨットの体験乗船や小学校1年生の昔遊びはコロナ感染状況により中止、今後もしできれば継続し活動し行きたい
- (6) 地域教育懇話会、子ども会・自治会や社協など地域の団体との提携活動・会議参加など
- (7) 連絡協議会行事（凧揚げ大会・救急救命講習・子どもキャンプ・中学生作文コンクール等）は新型コロナウイルス感染拡大により中止された
- (8) 放課後かまくらっ子（腰越・七里は浜・西鎌倉）今期は腰越で3月に実施

【まとめ】

今年度も長い期間で緊急事態措置及びまん延防止等特別措置が適用され私たちの活動も大きく制約され思うような活動は出来ずに終わり残念な結果でした。

今後も活動への子どもたちの参加は難しく、地域の子ども会とのつながりを深め参加へ結び付けていきたい。

確実に参加者が見込まれ参加児童にも喜ばれている「放課後かまくらっ子」へも積極的に取り組みたい。

令和3年度 深沢地区活動報告

【深沢地区青少年指導員】

綿貫美保(地区長・書記)
久保展子(副地区長・ジュニアサポート)
小島信行(協議会副会長)
花田秀昭(会計・子どもキャンプ)
川井孝子(広報)
中田貴子(おもちゃ箱・ジュニアサポート)
原山博(たこあげ・ギャラリー20)



【地区目標】

「子どもたちを見守り支え育もう！つなげよう地域の輪」

【活動方針】

- (1) 地域のつながりを大切にし、町内会、自治会、子供会、学校との連携を図る
- (2) 子どもたちの安全を見守り、環境作りの支援をする
- (3) 地域団体および青少年団体と連携協働し、青少年との交流の場を広げる
- (4) 研修・講演会に参加し、研鑽を積む
- (5) 県・市・他団体の関係行事に参加協働する

【活動内容】

- (1) 地区会：月1回 第2水曜日 協議会報告・協議事項の検討・地区行事の計画等
- (2) 学校関連：
 - ・深沢中学校挨拶 7月20日(火)
 - ・深沢小学校挨拶 7月19日(月)
 - ・富士塚小学校挨拶 7月19日(月)
- (3) 子供会との情報交換 深沢地区連合町内会協力のもと文書配布
- (4) 市民運動会参加協力：
 - ・深沢地区 中止
 - ・富士塚地区 中止
- (5) ふかさわ夏まつり： 中止
- (6) ふかさわ冬まつり： 中止
- (7) 放課後かまくらっ子への協力
 - ・ふかさわ 中止
 - ・ふじづか 中止
- (8) 青指実行委員会活動への参加：
 - ・研修会 動画研修
 - ・子どもキャンプ親子説明会 中止
 - ・デイキャンプやるってよ 中止

【まとめ】

今年度も昨年同様コロナ禍のため、思うような活動ができませんでした。例年行われる地域の行事も中止になり、子どもたちと対面で行う活動は全くできない2年間となりました。

行事は実施できませんでしたが、毎月の地区会では今後の活動へ向けて濃厚で有意義な意見交換を交わす時間を増やしました。

また、深沢地区の地域との連携を深めるべく、深沢地区連合町内会との関わりに力を入れました。アフターコロナで、私たち青少年指導員が子どもたちへ寄り添い幅広く活動するため地域の大人として視野を広く持てるよう情報交換をしながら活動していきたいと考えています。

令和3年度 大船地区活動報告

【大船地区・青少年指導員メンバー】

三浦 雅幸 大船地区長	神田 醇一 大船副地区長
石川 敦子 協議会副会長（四役）	田中 郁子 広報委員会
小野田 康成 子供キャンプ実行委員会・本部会計	飯島 晴美 ジュニアサポート委員会・会計兼任
中村 知之 子供キャンプ実行委員会	糸賀 明広 ジュニアサポート委員会
仙場 佳恵 おもちゃ箱委員	大六野 功輔 ミステリーツアー
平田 義和 サマーキャンプ	石井 絹代 ギャラリー実行員会
三谷 尚弘 サマーキャンプ	粕田 淳子 たこあげ実行員会

【地区目標】

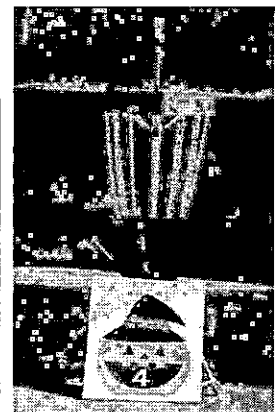
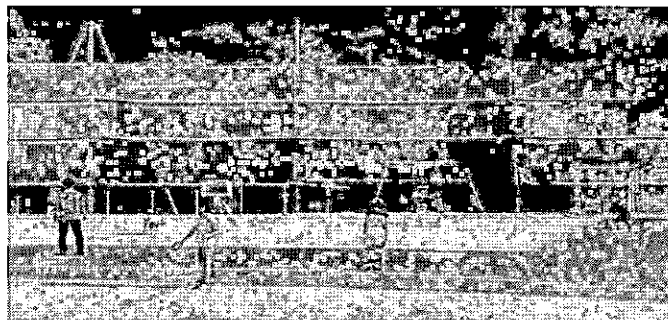
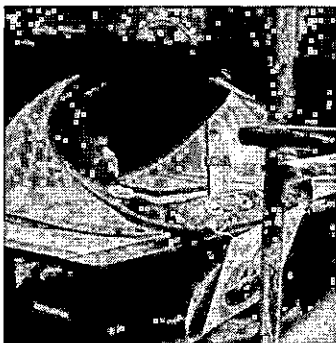
「みんなでこの時期なりの楽しむ活動を！」

【活動方針】

- (1) 地域とのつながりを大切にし、町内会、自治会、子供会、学校との連携を図る。
- (2) 地域団体及び青少年団体との連携協働をし、交流の場を広げる。
- (3) 子供たちが「安全」に「明るく」すごせる環境づくりを行う。
- (4) 県・市・他団体の関連事業に協力、参加する。
- (5) 指導委員としての意識・経験を高めるため「研修」「講演会」に参加、企画する。
- (6) 地域の歴史・文化・施設を広く子供たちに知ってもらうための活動をする。
- (7) 青少年指導委員の普及と広報することにより、支援者の増強を図る。

【活動内容；委員会活動・実行委員会活動以外】

- (1) 定例会 毎月1回（第2金曜日 19時30分～21時30分）
新型コロナウイルスのためリモート会議も実施
- (2) 学校訪問
大船地区学校（大船小・小坂小・今泉小・山崎小・大船中・岩瀬中）コロナ禍での生徒の様子や情報交換
- (3) 青少年育成懇談会代表者会議（新型コロナウイルスのため中止）
幼稚園・小中学校・青少年スポーツ団体等各代表者が連携をとれるよう実績報告及び挨拶
- (4) 放課後かまくらっ子
大船地区青指の企画で、樟脳舟作り ディスクゴルフ サバイバル炊事
今泉小学校 大船小学校 小坂小学校にて実施
- (5) サマーキャンプ（大船青指企画 新型コロナウイルスのため中止）
千秀センター 小学校3年生以上対象
- (6) 子供フェスティバル（大船地区地域子供参加企画 新型コロナウイルスのため中止）
開催する学校は大船小・今泉小・小坂小・岩瀬中の持ち回り。実行委員長は大船青指
各青少年団体などが飲食・アトラクションなど出店 青少年指導委員は設営・駐車場係で参加
- (7) ミステリーツアー（大船青指企画 新型コロナウイルスのため中止）
子ども映画撮影 小学校3年生以上対象



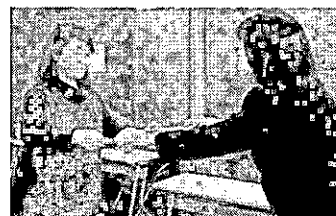
令和3年度 玉縄地区活動報告

【玉縄地区・青少年指導員メンバー】

平野 守久 (地区長・書記)
池原 めぐみ (副地区長・おもちゃ箱委員)
小宮 敬子 (会計) 永年の活動に対して県より表彰されました (写真参照; 役員会にて)。
横山 俊子 (連絡協議会書記・キャンプ実行委員)
浦山 誠一 (ジュニアサポート委員) 石井 誠一 (キャンプ実行委員)
明石 憲治 (広報実行委員) 白井 克実 (ギャラリー実行委員)
佐藤 寛 (たこあげ実行委員)

【地区目標】

未来を担う子どもたちの育成は地域の手で。



【活動方針】

- 1) 知己活動の支援、および青少年達との交流を行う。
- 2) 地域団体および青少年育成団体と連帯協調する。
- 3) 地域共同で、子どもたちが「安全」に「明るく」、過ごせる環境づくりを行う。
- 4) 県、市、他団体の関連事業に協力、参加する。
- 5) 自己をたかめる為の「研修会、講演会」に参加または企画立案する。

【活動内容】

地区会 : 毎月1回 (原則として第2土曜日)。
(4月) 「玉縄歴史参観研修」玉縄城址、七曲坂、玉縄歴史資料館等の参観。
(7月) 「玉縄ふれあい広場」 中止
(10月) 「玉縄小、植木小、関谷小、玉縄中」への挨拶
(11月) 「玉縄まつり」 中止
(11月) 「放課後かまくらっ子たまなわ」(デスクゴルフ)
(1月) 「玉縄地区、新春のつどい」 中止
(2月) 「大船フラワーセンターにおけるミニイベント」(フォトフレーム工作)
(3月) 「わくわく体験遊び場」 中止

【その他の活動】

- * 玉縄社会福祉協議会理事として、各行事の企画、実行に協力参加。
- * 鎌倉市青少年指導員連絡協議会行事および地域行事に参加。
- * 各種研修会、講演会に参加。
- * 各学区に於ける「放課後かまくらっ子」に参加。
- * 玉縄地区、防災避難所マニュアル策定委員会に参加。



【まとめ】

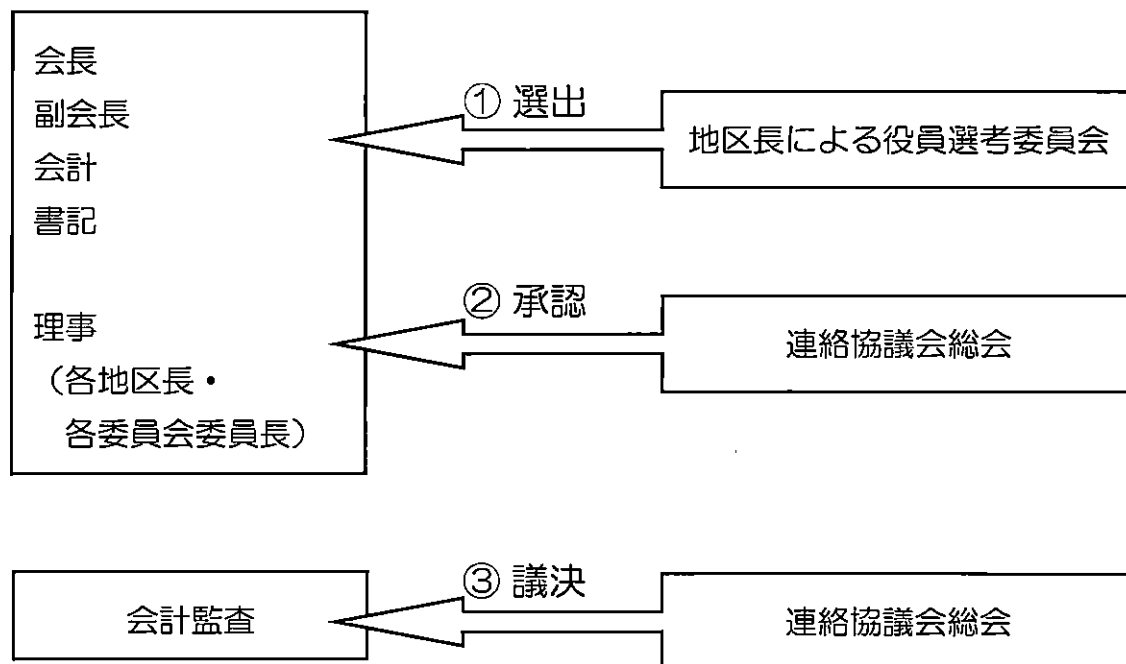
本年度は、新型コロナウイルスの影響で年度計画の多くが実行不可能でしたが、その合間において「玉縄歴史参観研修」、「鎌倉っ子たまなわ」、「大船フラワーセンターにおけるミニイベント」が出来ました。そして、これらの行事にはほぼ全員参加しました。

特に、「玉縄歴史参観」では「玉縄歴史の会」とタイアップにより、来期小学生参加者のイベントが可能になった。また、「大船フラワーセンターにおけるミニイベント」が実施出来たこと、来年度は小学生に「植物の生態をよく知ってもらおう」目的のイベントをフラワーセンターとの共同企画で行うことを申し合わせました。この様に来年度は更に活発な活動を行います。

—以上—

鎌倉市青少年指導員連絡協議会 組織について

役員



地区協議会

- ・地区長
- ・副地区長
- ・広報委員
- ・おもちゃ箱委員
- ・ジュニアサポート委員
- ・子どもたこあげ大会実行委員
- ・ギャラリー50 実行委員
- ・キャンプ実行委員

* 広報委員 指導員広報誌「青指だより」
編集・発行

* おもちゃ箱委員 小学生新聞「おもちゃ箱」
編集・発行

* ジュニアサポート委員 中学生以上で構成する「鎌倉市
ジュニアリーダーズクラブ」の
サポート、指導

(各委員会に委員長 1 名・副委員長 1 名・会計 1 名・
書記 1 名を置く)

各委員会・実行委員会 活動報告

広 報 委員会

おもちゃ箱 委員会

ジュニアサポート 委員会

たこ揚げ 実行委員会

子どもキャンプ 実行委員会

ギャラリー50 実行委員会

令和3年度 広報委員会 活動報告

【メンバー】

田中郁子（大船・委員長）

明石憲治（玉縄・副委員長／書記）

川井孝子（玉縄・会計）

中村光夫（鎌倉・委員）

奥谷多作（腰越・委員）

佐藤甲癸（腰越・委員）

【活動目的】

鎌倉市青少年指導員連絡協議会の全体活動並びに、鎌倉・腰越・深沢・大船・玉縄5地区会毎の活動に参加して取材すると共に、活動を市民に紹介することで指導員や他の青少年育成団体との連携を深める。

【活動方針】

協議会全体としての企画・地区毎の企画に参加・取材し、原則年2回発行の「かまくら青指」（青少年指導員だより）に記事として掲載、配布する事で青少年の健やかな育みに関わる指導員の活動を市民に紹介する。

【活動内容】 ※昨年限和2年度に引き続き、コロナ禍による活動制限により今年度も52号1回のみの発行とする。

① 「かまくら青指（青少年指導員だより）」第52号の記事の取材活動

② 編成・推敲作業

◎ 第52号（令和4年3月発行）の編成の流れ

5月25日（木）	第1回	令和3年度の方針決め
6月22日（火）	第2回	方針及び記事構成につき再検討
7月27日（火）	第3回	掲載記事内容、構成につき協議
9月 8日（水）	第4回	掲載記事内容、構成につき協議
10月 8日（金）	第5回	掲載記事内容、構成につき協議
11月 9日（火）	第6回	掲載記事内容、構成につき協議
12月10日（金）	第7回	掲載記事内容、構成につき協議
1月18日（火）	第8回	掲載記事内容、編成につき確認、記事担当割り振り
2月 8日（火）	第9回	掲載記事内容、編成につき確認、推敲
3月 3日（木）	第10回	推敲、最終確認
3月11日（金）	入稿予定日	
3月15日（火）～	庁内浄書期間	
3月22日（火）～	庁内印刷期間	
3月29日（火）	第52号仕分け、第11回委員会	

【まとめ】

昨年度に引き続き、今年度もコロナに振り回された一年だった。全体としても地区別にしても大きな企画は軒並み中止。ぎりぎりまで記事編成の協議を重ねた。今回も1回のみ、発行日も変更し、かまくらっ子への参加を中心に数少ない活動報告とともに、本来の青指の姿を紹介する紙面づくりを心掛けた。

かまくら青指

—— 青少年指導員だより ——

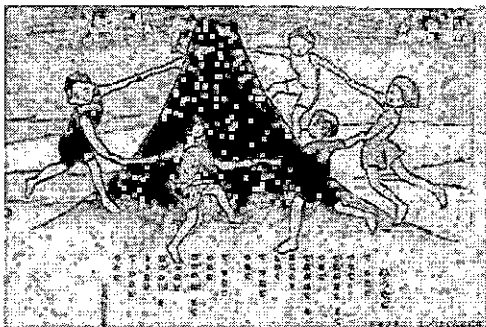
令和4年 3月31日 第52号

題字 熊代 徳彦氏

発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会 事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課
発行責任者 下山 浩子

青少年指導員が あなたの街の青少年を見守っています

令和3年度の鎌倉市青少年指導員連絡協議会はこの4月、定期総会の書面評決を持つことができました。そこでは青少年の健やかな育みに向けた、多彩な事業計画が確認されました。広報紙の発行、研修会・講演会の開催、青少年の気持ちに寄り添う中学生作文コンクールの主催、日頃の活動のギャラリー展示、鎌倉市受託事業としてジュニアリーダーの育成、野外活動・子どもキャンプへの引率、海辺の活動・子どもたこあげ大会の開催、放課後かまくらっ子への参画、地区活動の充実などが示されています。我々青少年指導員は、青少年に希望が溢れ、幸福で健やかに成長できる社会の実現ため、身近な助言者として活動しています。



手をつなご

(竹久夢二/絵と文、「コドモノクニ」大正11年12月号より)

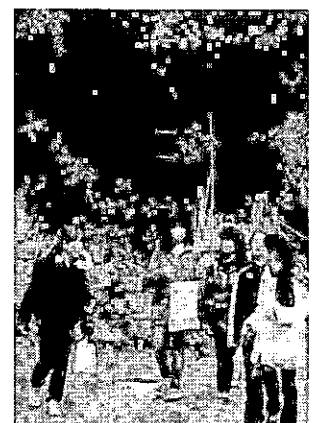
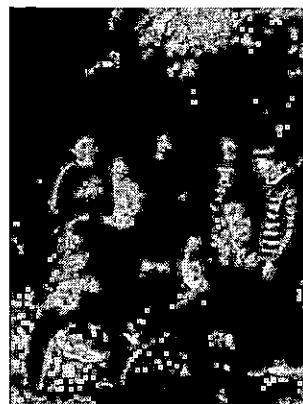
社会全体で青少年を守り、支え、育てましょう！

青少年が夢や希望をもって様々なことに挑戦し、多くの
人々の支えやかかわりの中で社会性を育み、将来の鎌倉を担
える自立した大人に成長するため、青少年指導員は青少年の
健やかな育成を図るとともに困難に直面している青少年の支
援に取り組みます。



ジュニアリーダーズと子ども達

かまくらの 子どもたち



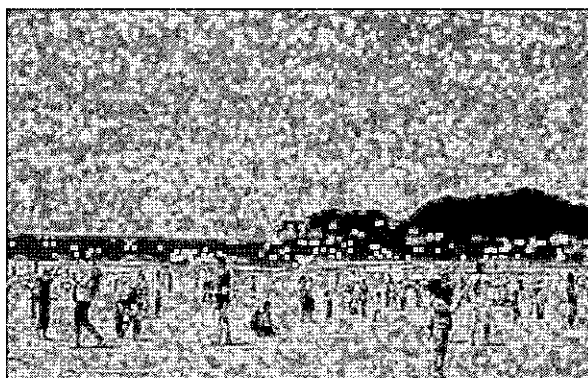
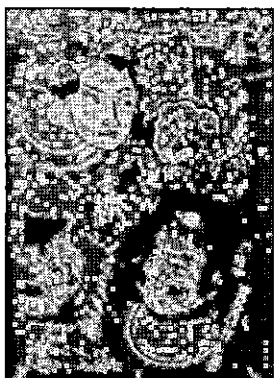
中村光夫氏（鎌倉地区）

「写真集・鎌倉の子ども」より

鎌倉青指は、こんな活動をしています！

子どもたこあげ大会

例年5月5日のこどもの日には材木座海岸を会場に、子どもたこあげ大会を開催しています。当日は青少年指導員の面々が丹精込めて手作りの、色とりどりの和風が大空を舞います。



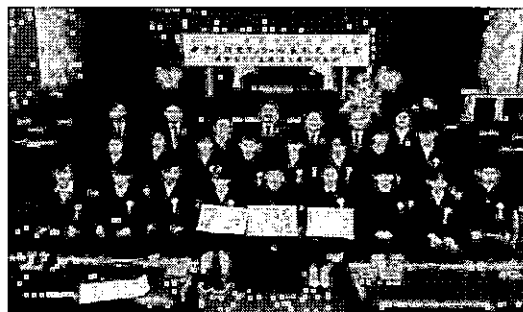
子どもキャンプ

10月には愛川ふれあいの村に赴き、1泊2日の子どもキャンプを行っています。キャンプでは市内の小学校の子ども達が集い、野外炊事やキャンプファイヤー、ロッジでの集団宿泊などキャンプならではの体験を楽しみます。



中学生作文コンクール

夏休みには市内の中学生を対象に、鎌倉市にちなんだテーマを提示して作文を募集します。毎年何百という応募があり、入選作品は表彰され受賞作品は一つの冊子にまとめられます。



その他、市内5つに別れた各地区でもそれぞれ恒例の企画があり、子ども達に様々な体験の機会を提供しています！

*小宮さん授賞

神奈川県青少年指導員連絡協議会

令和3年度は鎌倉市からは玉縄地区の小宮敬子さんが表彰されました。大会が次年度に持ち越しとなったため、令和4年3月の鎌倉青指役員会にて表彰式が行われました。

小宮さんのコメントより。

「青少年指導員の皆様方や地域の方々とともに、子ども達に関わってきました。次世代を見守る未来も楽しみに、これからも頑張ります。」



*横須賀三浦地区連絡協議会 DVD 講演会

“コロナ過でも たくましく生きる力を育む”

令和3年度の青少年指導員セミナーはコロナ感染防止対策によりDVDによる講演会となりました。講師は野外教育ワンパク大学代表三好利和氏です。長引くコロナ禍の中、様々なリスクマネジメントに留意しつつ青少年にどのように体験を保障できるか、体験活動を続ける意味、青少年育成のやりがい、身体を使って楽しみながら互いの距離感を縮めていく「レクゲーム」や「ドラマケーション」、人間関係づくりを支援する「コミュニケーションゲーム」や「グループワーク」について語られました。

*鎌倉市特別街頭指導に参加しました (令和3年11月26日)

*成人のつどい実行委員会をお手伝いしました (令和4年1月10日)

*『放課後かまくらっ子』青指のスキルで応援しました!!

コロナ禍でしばらく延期となっていた放課後かまくらっ子の実施プログラムですが、鎌倉市青少年連絡協議会は、放課後の体験活動の機会を止めないようにとの思いから、次の各小学校区の実施プログラムに参画致しました。活動は小学生の身の丈に合った課題(題材)とし青少年指導員の持つスキルの範囲を基本として支援することができました。

◇おさか…10/6(水)、ディスクゴルフ

◇おさか…1/14(金)、ショウノウブネ

◇おおな…11/10(水)、ディスクゴルフ

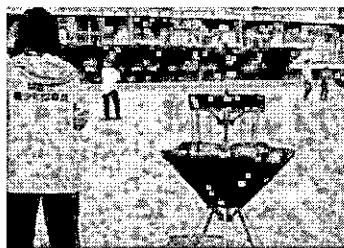
◇おさか…2/2(水)、ディスクゴルフ

◇たまなわ…11/26(金)、ディスクゴルフ

◇こしごえ…3/2(水)、ディスクゴルフ

◇いまいずみ…12/14(火)、ディスクゴルフ

◇おさか…3/16(水)、サバイバル炊事



ショウノウブネをつくらう

各小学校でのディスクゴルフ

ジュニアリーダーズクラブもかまくらっ子に挑戦!

私たちジュニアリーダーズクラブは今回初めてかまくらっ子に参加しました。オンラインでのイベント企画も初めて。上手くいくか心配でしたが、本番では子ども達には想像以上楽しんでもらえ、大人の方々の評判も良く、挑戦して良かったと思える結果を得られました。

鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ
《会員募集中》



詳細は鎌倉市
青少年課事務局まで!

令和3年度各地区の様子

＝ 鎌倉地区長 岩田 薫 ＝



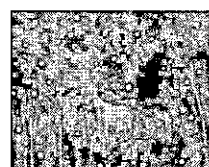
鎌倉地区では『スタンプ作り』と『街歩き・川喜多邸見学』を計画しましたが、コロナ禍の只中で残念ながら後者のほうには参加の子どもが集まりませんでした。



＝ 腰越地区長 石塚 郷彦 ＝

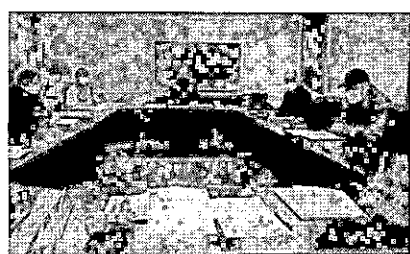
＊ 此の期の野外活動では、微妙な天候の間に小中学生と保護者、青指の先導と殿役で広町緑地・御所川沿い、二本橋から木道を経てきはちの窪から小竹ヶ谷まで、ほんとに身近なところで蜚の生態を観察し、貴重な野外経験をもちました。

＊ 深まりゆく秋の景色の中、腰越と西鎌倉に囲まれた都市林公園・広町緑地を散策しました。新しい年の魁として壁に飾るクリスマスリースを造りました。緑地内の散策路で拾い集めた小枝や木の実、ポケットに入れていた宝物をうまく組み合わせ作品になりました。コロナ終息を祈って家に飾りましょう。



＝ 深沢地区長 綿貫 美保 ＝

今期はコロナ禍で思うように活動できませんでした。毎年恒例の行事はできませんでしたが、その分地区会では濃厚で有意義な意見交換を多く行いました。また地域との連携を深く図るため、連合町内会へ働きかける時間を作りました。安心して子ども達との対面が可能になった時に思いっきり楽しむ時間を



作れるよう、深沢地区青少年指導員一同は考えています。

＝ 大船地区長 三浦 雅幸 ＝

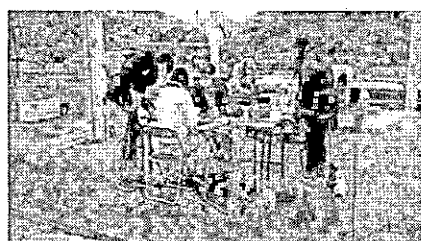
長引くコロナ禍で中々開催に漕ぎ着けませんが、大船地区の2大イベントといえば夏のキャンプと冬のミステリーツアーです。毎年たくさんの子ども達が参加する人気企画です。子ども達に少しでも多く心に残る体験を！と、大船地区では数々の“面白い事”を企画しています。現在温めているのは『子ども映画撮影会』。あなたは役それとも作る人？ ころご期待！



＝ 玉縄地区長 平野 守久 ＝

大船フラワーセンターで初めてのイベントを開催しました。オリジナルフォトフレームを来園の子どもたちがお父さんお母さんと一緒に楽しく作り、園内での写真をプリントアウトし、完成したフレームに飾りました。

＊参加記念にとことこペンギン、ぱっちゃんカエルをプレゼントしました。＊(^ω^*) 2月19日(土) みほん



＝ 編集後記 ＝

青少年指導員として今期の広報委員会は、なかなか収束を見せないコロナ禍を警戒しつつ、新常態に向けて青少年の健やかな育みはどうあるべきかを念頭に置いた編集作業を進めました。

「NHK・鎌倉殿の13人」は「鎌倉の武士の姿」を描いていますが、私たちの「かまくら青指」は「鎌倉の子どもたちの姿」を紹介しています。来年度こそは鎌倉の子ども達の素晴らしい活動の姿を、もっと紹介できるよう祈ります！

〈広報委員会〉

委員長：田中郁子（大船地区）、
明石憲治（玉縄地区）、川井孝子（深沢地区）、中村光夫（鎌倉地区）、
奥谷多作（腰越地区）、佐藤甲英（腰越地区）

事務局 青少年課 石川将之、高橋真里実 / 0467-61-3886

令和3年度 おもちゃ箱委員会活動報告

【メンバー】

池原 めぐみ（委員長・玉縄） 中村 晶子（副委員長・鎌倉） 狭川 知己（書記・鎌倉）
山吉 眞理（会計・腰越） 中田 貴子（会計・深沢） 武井 正城（書記・鎌倉）
仙場 佳恵（大船）

【活動目的】

新聞配布によって、小学校とのつながりを持ち、子どもたちとのふれあいを大切にする。

【活動方針】

できるだけ委員自身が直接題材に接し、自然、文化、人との関りについて、子どもたちにわかりやすく伝え、興味を持って自ら考えてもらうきっかけをつくる。

【活動内容】

1. 年2回、小学生新聞『おもちゃ箱』を発行し、
鎌倉市内の公立小学校などに配布（発行部数 9,500部）

※「おもちゃ箱 第48号」 7月発行（2021年7月7日 配布）

テーマ

【表】パラリンピックを楽しもう～パラリンピックの説明、ピクトグラム紹介

【裏】夏休みに作ってみよう～お豆腐作り、料理レシピ、豆知識

※「おもちゃ箱 第49号」 12月発行（2021年12月9日 配布）

テーマ

【表】雪の結晶について～結晶って？ 折り紙で結晶を作ろう 本の紹介

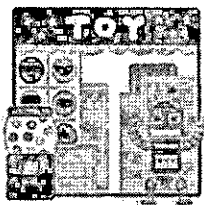
【裏】ウイルスと菌の違い

委員会回数 9回（5月～12月） 仕分け活動 2回（7・12月）

【まとめ】

今年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、委員会開催や取材等に関して制限がある中での活動となりましたが、年2回発行することができました。外出がままならない世の中ですが、屋内であっても楽しめる、子どもたちに興味をもってもらえるテーマを主体に考えました。

工作動画やキャンプ募集のQRコードを掲載するなど、デジタル活用も行いました。



おうちのかたといっしょに
よんでくださいな。

おもちゃ箱

編集 おもちゃ箱委員会

池原めぐみ

中村 晶子・狭川 知己
武井 正城・中田 貴子
仙場 佳恵・山吉 眞理
発行責任者 下山 浩子

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

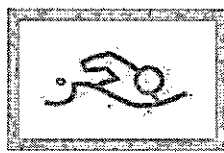
《問い合わせ先》鎌倉市こどもみらい部青少年課 ☎0467-61-3886

皆さんはパラリンピックって知っていますか？

オリンピックが終了した後に、同じ会場で開催される、障がいのあるトップアスリートが出場できる世界最高峰の国際競技大会なんです。



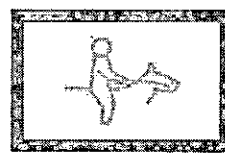
ゴールボール



水 泳



ボッチャ



馬 術



シッティングバレーボール

パラリンピックの始まりは？

1948年にイギリスの病院で開かれたアーチェリーの競技会だそうです。

第2次世界大戦で負傷した兵士のリハビリのために始まり、その後世界に広まりました。



障がいのある人がスポーツをする時は何が違うの？

- 車イスでできる競技には、テニス・バスケットボール・フェンシング・ラグビー・卓球などがあります。バレーボールは、床に直接座った状態でプレーします。サッカーは、アイマスクを装着して、転がると音の鳴るボールを蹴って監督やガイドの声を頼りに競います。陸上競技は、障がいの種類や程度によってクラス分けされて競います。
- その他にも、ルールを工夫しているんなスポーツが行われています。

夏は楽しくスポーツ観戦♪
秋にキャンプはいかがですか？



まだまだいろんな競技があるよ。

パラサポWEB (<https://www.parasapo.tokyo>) で検索してみてね。

パラスポーツ、パラリンピックについてももっと知ることができるよ。

子どもキャンプ

～愛川ふれあいの村へいこう～

日程：令和3年(2021年)

10月23日(土)～24日(日) 1泊2日

23日(土) 午前7時50分鎌倉市役所前集合(予定)

24日(日) 午後3時00分鎌倉市役所前解散(予定)

場所：神奈川県立愛川ふれあいの村

(神奈川県愛甲郡愛川町半原 3390)

対象者：鎌倉市在住・在学の小学校4～6年生

参加費用：3,500円

募集人数：48人

募集期間：令和3年8月25日～9月10日(予定)

事前親子説明会：令和3年10月10日(予定)

【各地区のこれからのイベント(予定)】

- 鎌倉地区・消しゴムスタンプ作り(7月以降予定)・消防署見学(秋に予定)
- 磯谷地区・ヨット乗船体験(11月以降予定)・広町散策(リース作り等)(11月以降予定)
- 深沢地区・決まり次第お知らせします。
- 大船地区・子どもフェスティバル(11/13 岩瀬中学校)
- 玉縄地区・ミニイベント(10月予定)・玉縄祭り(11月予定)

キャンプに参加希望の方は

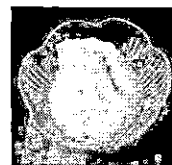
以下のQRコードからご登録をお願いします！



※新型コロナウイルスの感染状況によってはイベントの開催が変更になる場合があります。
お問い合わせは青少年課まで。

🏠 もうすぐ夏休みですね。お家で手作りのお豆腐を作ってみませんか？

昔は市内に50店舗くらいあったお豆腐屋さん、現在は10店舗以下になってしまいましたが、今でも私たちにおいしいお豆腐を販売してくれています。そんなお豆腐屋さんにお家で作れるお豆腐の作り方を教えて頂きました。



～よせ豆腐～

(材料) 4人分

○豆乳 1L

○にがり原液 12cc

(作り方)

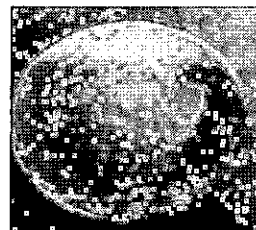
- ① 深めのなべに豆乳1リットルを入れて中火にかけて、80度くらいまで温めます。
(こげない＆ふっとうさせないようにしましょう！)
- ② 火からおろして①ににがり原液12ccを全体的に入れて、穴の開いていない木べらですぐ混ぜます。
(右回り1回→左回り1回→右回り1回の3回程度混ぜてください)
- ※混ぜ方のポイント・・・波を立てるように強めに回すとにがりが全体に混ざりあいます。
- ③ ②を常温でふたをして20～30分くらい冷まします。(温度が急激に下がると固まりにくくなるので、冷蔵庫には入れないようにしてください)
- ④ 固まったら、出来上がりです。

失敗しても大丈夫です。固まりすぎたらガーゼで少しおさえると木綿(もめん)豆腐になります。

おいしい豆乳を
お豆腐屋さんで
販売していますよ。



笛田にあるお豆腐屋さん
「豆寿(とうじゅ)」
さんからお聞きしました！



◇おからでおもちやサラダを作ってみませんか？

【おからもち】

☆おから 100g

☆片栗粉 80g

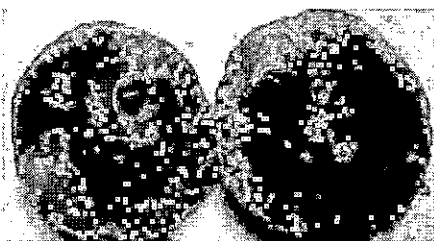
☆豆乳 100g

○溶かしバター 適量

○おしょう油 適量

○海苔等 適量

- ① ☆を全て混ぜ、耳たぶくらいの硬さにします。(かたい時は水を混ぜて調節してください)
- ② まるやハートなど好きな形を作ります。(厚さは1センチくらいです)
- ③ フライパン(ホットプレートでも良いです)に溶かしバターを入れて焼きます。
1 弱火で片面を3分くらい焼きます。→ふたをしておろします。
2 同じように反対の面を焼きます。→ふたをしておろします。
3 こげめをつけます。
- ④ 最後におしょう油をかけて、好みで海苔等をつけます。



【おからサラダ】

☆おから(お豆腐屋さん等に売っている生のおから) 適量

☆ツナ缶(油も入れます) 適量

☆きゅうりやハム等好みの食材 適量

☆かつお節 適量

○マヨネーズ 適量

○塩・こしょう 適量

- ① ☆を全て混ぜます。
- ② マヨネーズと塩・こしょうで味つけします。

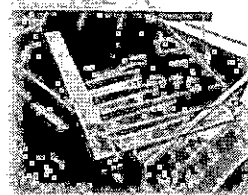


<お豆腐の豆知識>

絹ごし豆腐と木綿豆腐の違いって知っていますか？

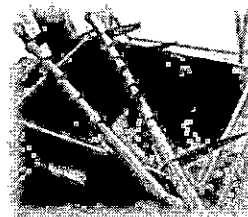
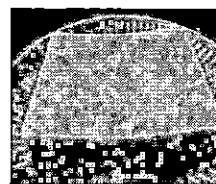
◆絹ごし豆腐

豆乳とにがりを容器(型)に入れて固めたもので、水分を多く含んでいます。なめらかです。



◆木綿豆腐

一度固まったお豆腐(絹ごし豆腐)をくずしてから圧力をかけて(押し)水分をしぼり、再び固めたものです。



☀️夏休みに作ってみてくださいね！

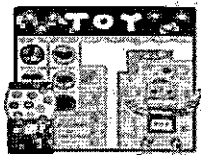
☆おもちゃ箱☆YouTube

子供工作チャンネル



↑QRコード

お家の方々と一緒に作ってみて下さい。



おもちゃ箱

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

【問い合わせ先】鎌倉市こどもみらい部青少年課 ☎0467-61-3886

編集 おもちゃ箱委員会

池原めぐみ
中村晶子・狭川知己
武井正城・中田貴子
仙場佳恵・山吉真理

・ 雪の結晶って見たことある？ 何で全部が六角形なんだろうね。



上空の水蒸気が冷やされて「凍っちゃうよ～」ってなって雪になります。

水が氷になるときに、「こういう形になりたい！」って決まりがあるのです。

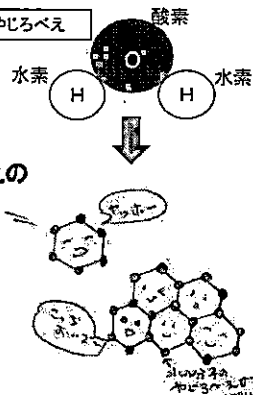
水の分子は、やじろべえみたいな「くの字」型が一番安定しています。このやじろべえの

水素(H)がたくさん手をつないでいくと、六角形の雪の結晶が出来てくるそうです。

棒状のものも見られることがあるけど、実は六角形の柱なんです。

結晶がいくつもくっついて降ってくることもあります。

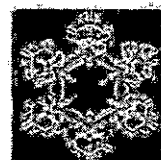
水の分子のやじろべえ



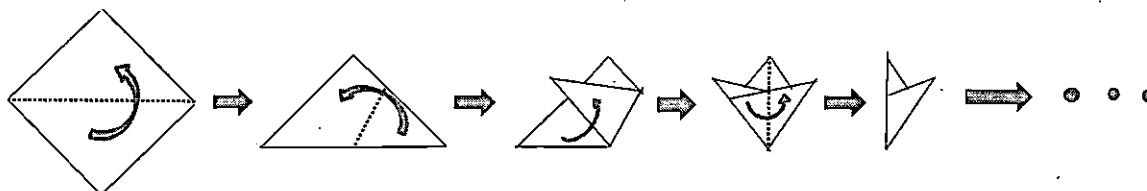
・ でも、鎌倉では雪が降ってもあまり結晶が見られないよね。 なぜだろう？

実は、写真のようなきれいな樹枝状の結晶じゃなくても六角形なんです。温度や湿度の違いで変わります。きれいな状態の雪の結晶がしやすいのは、十分な湿度とマイナス15度前後という条件が必要です。

冬の冷たい空気が残っていて、西から雨や雪が近づいてきて風が弱いと見られやすいそうです。

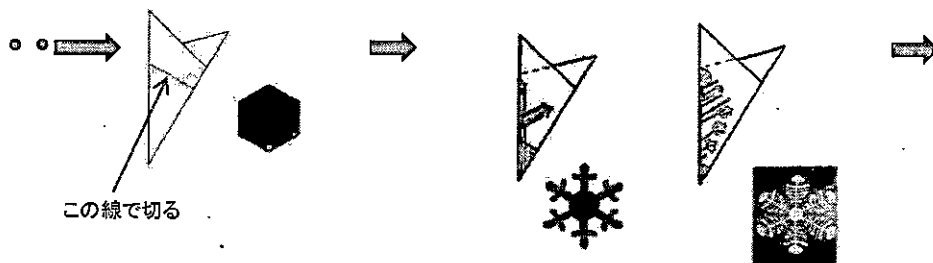


・ 雪の結晶を折り紙で作ってみよう。

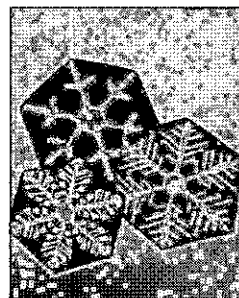


一番単純な雪の結晶の形は、正六角形です。

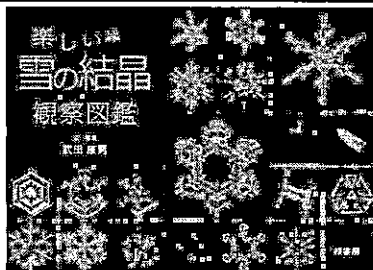
雪の結晶は、真ん中に穴はなく必ずバンザイ＼(^o^)/両手を挙げています。



この線で切る



・ 詳しく知りたい方は、この本を見てみてね。



～雪の結晶をもっと知って、見て、楽しもう！～
雪の結晶のつくりや成長のしくみ、観察方法について知ることができ、いろいろな形の結晶が紹介されています。

「楽しい雪の結晶 観察図鑑」

文・写真 武田康男

株式会社 緑書房

<https://www.midorishobo.co.jp>

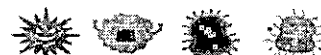
・ 冬休みに作ってみよう！

おもちゃ箱 子供工作チャンネル

QRコード →→



みなさんは細菌とウイルスの違いって知っていますか？



人間の体内に侵入して感染症を引き起こす物に微生物と呼ばれる細菌やウイルスなどがあります。

	 細菌	 ウイルス
増え方	<u>自分で増えることができる</u> 栄養があれば、細菌のみで繁殖して仲間を増やしていきます。	<u>自分で増えることができない</u> 人間や動物などの細胞に侵入してその細胞が増えることで自分と同じウイルスを増やしていきます。
おもな種類	大腸菌、ブドウ球菌など	インフルエンザウイルス、ノロウイルスなど

●大きさ

髪の毛の断面図をこれくらい大きくしたものと比べると

見えるかな？

ウイルス (0.1μm) マイクロメートル

細菌 (1μm) マイクロメートル

※1マイクロメートル=1mmの1000分の1の大きさ

細菌とウイルスはおなじ微生物でも全く違うんですね。

細菌は生物といえますが、ウイルスは生物だとは言いきれないところがあります

細菌とウイルスの大きさは



バスと自転車くらいの差があるんですね。

子どもキャンプ ～ネイキャンプやるってよ！～

ネイチャーゲームやディスクゴルフで遊ぼう！
ちがう学校や学年の友達とチカラを合わせてゲームをクリアしよう！

- ・日 程：令和4年3月6日(日)
9～15時 ※雨天中止
- ・場 所：鎌倉中央公園
- ・対象者：鎌倉市在住・在学の
小学4～6年生 60名
- ・参加費：無料、お弁当持参

以下のQRコードからお願いいたします！



・募集期間：令和3年12月20日～令和4年1月31日
※参加希望の方はQRコードからご登録をお願いします。

各地区これからのイベント【予定】

- 鎌倉地区・スタンプ作り (12/18・二階堂青少年会館)
鎌倉街歩き (令和4年2月予定)
- 腰越地区・ヨット乗船体験 (未定)
- 深沢地区・決まり次第お知らせします
- 大船地区・子ども映画撮影会 (2月予定)
- 玉縄地区・わくわく体験遊び (3月予定・関谷小)
ミニイベント(12月予定・フラワーセンター)

*新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベントの開催が変更になる場合があります。

お問い合わせは青少年課まで。



令和3年度 ジュニアサポート委員会活動報告

【ジュニアサポート委員会メンバー】

竹本さん（腰越地区）・二階堂さん（鎌倉地区）・飯嶋さん（大船地区）・
浦山さん（玉縄地区）・糸賀さん（大船地区）・中田さん（深沢地区）・
久保（深沢地区）

【活動日程】

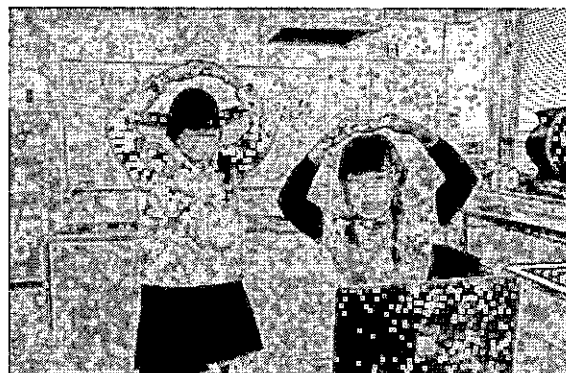
- 4月 ジュニアリーダーズクラブ総会
- 5月 かまくらっ子参画について青少年課より説明&打合せ
- 6月 かまくらっ子参画打合せ、ゲーム研修
- 7月 かまくらっ子参画打合せ、ゲーム研修
- 8月 かまくらっ子参画オンライン2か所を実施
- 10月 火おこし&ゲーム研修研修
- 1月 かまくらっ子打合せ
- 2月 春期研修下見
- 3月 春研修、かまくらっ子実施

*各月ごとに定例会、サポート委員会を実施



＜春期研修＞

＜かまくらっ子；リモート＞



【活動方針】

- ・ジュニアリーダーズクラブ独自のやり方を大切に伝承しながら、新しい「こと」や「もの」を柔軟に取り入れ、後輩に引き継いでいけるようサポートする。
- ・大学生や高校生が中心になり活動できるようアドバイスしサポートする。

【活動内容】

今年もキャンプファイヤーは出来なかったけれど、火おこし研修でおこした「火」をファイヤーに見立ててファイヤーゲームを行ない盛り上がりました。かまくらっ子も支援員の方から「オンラインで行なった中でも一番！」と大好評でした。楽しみの一つでもある春期研修は極々、短時間ではあったが実施したことは大きな原動力になったと思います。その写真やビデオをライブ映像としてジュニアのラインへ流すことで、参加できなかったジュニアにも楽しんでもらう他、おうちの方にもご覧になっていただきたいと思います。

【まとめ】

感染対策を十分にしておき、オンラインも活用し活動をしてきました。安全安心に楽しむための工夫やアイデアを出すことも楽しんでもらうジュニアは「あそびの天才」だと思います。引き続き安全安心で楽しい活動が出来るよう、活動の方法や場を広げていきたいと思います。

令和3年度 「子どもたこあげ実行委員会」 活動報告

鎌倉では昔から5月5日の子どもの日に子どもたちの健やかな成長を願って凧を上げる風習があり鎌倉市青少年指導員が引継ぎ「凧揚げ大会」を開催しています。

例年100家族200人を超える来場者に青少年指導員・ジュニアリーダーに市職員など総勢300人近い多くの人により盛大に開催されています、今年度の開催は5月23日（日）に日にちをずらし準備を進めましたが新型コロナ感染拡大の影響で昨年に続き残念ながら中止となりました。

【実行委員】

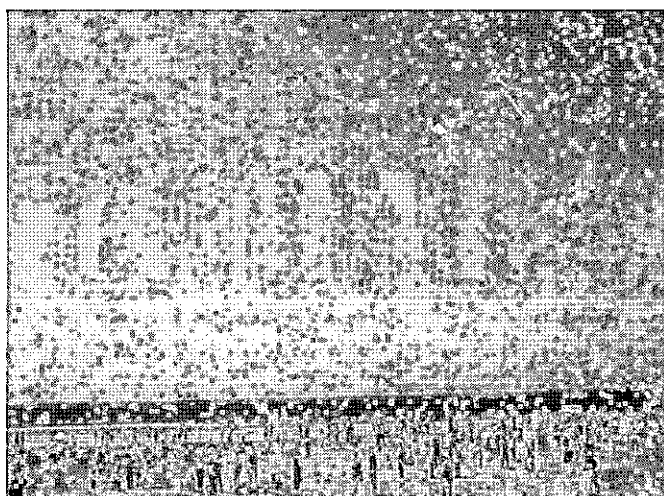
委員長	石塚 郷彦（腰越）	委員	薮 正子（鎌倉）	原山 博（深沢）
会計	山田 育子（腰越）	委員	比留川 雄大（鎌倉）	佐藤 寛（玉縄）
書記	粕田 淳子（大船）	委員	大橋 重人（腰越）	

【活動報告】

4月に実行委員会開催し、凧のしっぽ用にスズランテープをカットなどの準備及び大会開催に向け運営の打ち合わせを行った。

1月の青少年指導員研修会「凧作り」に向け各種材料（タケヒゴ・用紙及び凧糸）の購入及び加工等準備作業行い12月度・1月度の役員会で配布した

研修会中止となり各地区で凧は作成となった



以前の凧揚げ大会風景



青少年指導員手づくりの力作

【まとめ】

屋外とは言え大勢が集まる凧揚げ大会はコロナ禍では中止せざるを得ず大変残念でした、5月に行う「たこあげ」は鎌倉の地に長く伝わる伝統文化でもあり来期は開催され凧が天空を舞い子どもたちの歓声が聞くことが出来れば嬉しく思います。

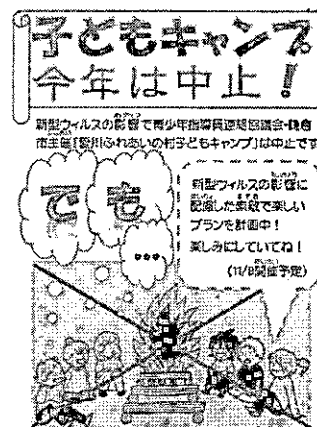
令和3年度 「子どもキャンプ」 活動報告

【メンバー】

実行委員長 坂元（腰越）
実行副委員長 小野田（大船）
実行委員書記 横山（玉縄）
実行委員会計 小野田
実行委員 宮田（鎌倉）、野口（鎌倉）、花田（深沢）、中村（大船）、石井（玉縄）
役員 下山（会長）、石川（副会長）
事務局 石川（青少年課）

【実施計画概要；いずれもコロナ感染拡大の為、中止】

- 日 程：令和3年10月23日（土）～24日（日）
- 場 所：県立愛川ふれあいの村（愛川町）
- 参加対象：鎌倉市内在住・在学の小学生4年生～6年生
- 代替企画：『ディ・キャンプやるってよ！』
- 日 程：令和4年3月6日（日）、9:00～15:00
- 場 所：鎌倉中央公園
- 参加対象：鎌倉市内在住・在学の小学生4年生～6年生



■企画・準備・実施状況

＜子どもキャンプ及び代替事業の企画・準備日程＞

- ・キャンプ実行委員会・・・2021/5/18、6/12、6/15、6/22、8/3、8/24、9/7、10/5、10/23、10/28、11/9、12/14、2022/1/18、2/13
(開催時間は、18:00～22:00 の1～2時間)
- ・愛川ふれあいの村下見及び調整会議・・・6/12、8/18
- ・鎌倉中央公園視察・・・10/23
- ・子どもキャンプの実行委員会（1年を振り返って）・・・2022/3/8

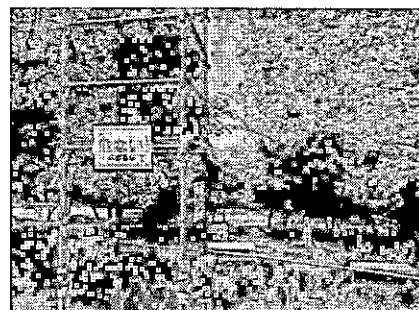


【令和3年度 子どもキャンプに行こう！について】

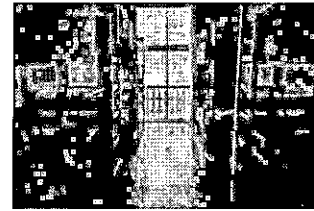
・令和2年度はコロナ禍のため中止となったこの企画ですが、令和3年度はコロナの状況がどのようになるのか全く予想がつかない中、直前まで実施に向けて準備を進めようというキャンプ実行委員の熱意で事前の現地調査や調整会議での打ち合わせ等を進めてまいりました。しかし、実施予定であった10月23日・24日が近づくにつれ日々感染者が増加し、様々な企画が中止に追い込まれてゆく中、「子どもキャンプに行こう！」も中止にすべきとの声が大きくなり、実行委員会としても「残念ながら令和3年度も中止せざるを得ない」という結論に至りました。

＜現地事前見学について＞

令和2年度も中止となっており、1年間のプランがあったため6月12日に実行委員長・副実行委員長・書記および食事責任者の4名で現地の事前見学に行きました。令和元年度に台風の影響で何か所か倒木がありましたので、その周囲の安全確認も行いました。

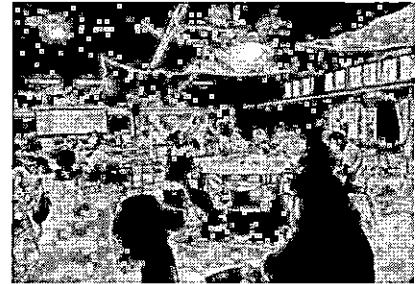


また密を防ぐために、従来は一部屋4人で宿泊していたところを、今回は各部屋2名とするなど工夫をし、また食事も安全性を考慮すれば実施は可能であろうと、この時点では判断しました。



＜調整会議について＞

6月の事前見学の結果に基づいて、8月18日に調整会議に実行委員長及び副実委員長の2名が参加することになりました。実行委員会で確認した内容全てが実施できるスケジュールが完成し、あとは実施するのみという段階までこぎつけておりましたが、残念ながらコロナ禍の影響で中止とせざるを得なかったのは前述した通りです。このような状況にもかかわらず、複数の参加希望者から申し込みがあり、彼らには大変申し訳ない事をしたと強く感じております。その気持ちが次の「キャンプ代替事業」につながります。



【キャンプ代替事業「デイ・キャンプやるってよ!」について】

子ども達の活気あふれる活動をなんとか実施したいという思いで、昨年同様の代替事業を急遽、企画しました。

この企画は・・・

バスに乗らずに行けるオープンスペースで日中のみ実施し野外炊事を行わず、各自が持参したお弁当を時間差でとり集合する際や遊んでいる最中も数名のグループごとにして密を避ける等、徹底したコロナ対策の中で行うものです。

内容としては・・・

自然の中で様々な課題をクリアしてゆくネイチャーゲームと「子どもキャンプ」で実施していた「ディスクゴルフ」をグループごとに楽しんでゆくというものです。

しかしながら、「デイ・キャンプやるってよ!」についても令和4年に入りコロナ感染者が「子ども達」に増え始めたことから早期に中止を決定せざるを得ませんでした。



子ども達にとって、実際に体験することは何にも代えがたい宝物です。私たちはその体験を子ども達と一緒にするために今後も子どもキャンプ実施に向けて創意工夫してゆきたいと思っております。



令和3年度

子どもキャンプ実施計画(引率者用)

愛川ふれあいの村へいこう

今年のテーマ

友だち いっぱい つくろう

「子どもキャンプの目的」
子ども達は、自然の中で様々な課題をクリアしてゆくネイチャーゲームと「子どもキャンプ」で実施していた「ディスクゴルフ」をグループごとに楽しんでゆくというものです。

令和元年10月23日(土)～24日(日)

鎌倉市青少年指導員連絡協議会・鎌倉市

＜炊事の準備＞



食器

ゆで卵、バナナ

＜カレーライス＞



令和3年度 「ギャラリー50実行委員会」活動報告

【メンバー】

- ＜青少年課＞ 石川将之、高橋真理実
- ＜役員会。深沢地区＞ 小島信行
- ＜鎌倉地区＞ 岡田英子（委員長・書記・会計）・横塚・益田
- ＜腰越地区＞ 志賀志津代
- ＜大船地区＞ 石井絹代
- ＜玉縄地区＞ 白井克実
- ＜深沢地区＞ 原山 博

【活動目的】

鎌倉市青少年指導員連絡協議会の各委員会・各実行委員会・各地区の活動を広く市民に紹介する。

【活動内容】

紹介方法 : 活動内容をパネルにして鎌倉駅地下道「ギャラリー50」に展示

展示期間 : 令和4年3月22日～3月28日

【実行委員会日程】

- | | | | |
|-----|------------|----------|---------------------|
| 第1回 | 令和3年12月9日 | 大船学習センター | 18:00～20:00 |
| 第2回 | 令和3年12月16日 | 大船学習センター | 18:00～20:00 |
| 第3回 | 令和4年1月13日 | 大船学習センター | 18:30～20:00 |
| 第4回 | 令和4年1月27日 | 大船学習センター | 18:30～20:00 |
| 第5回 | 令和4年2月10日 | 鎌倉商工会議所 | 18:30～20:00（荒天の為中止） |
| 第6回 | 令和4年2月24日 | 鎌倉商工会議所 | 18:30～20:00 |
| 第7回 | 令和4年3月17日 | 鎌倉商工会議所 | 18:30～20:00 |
- ギャラリー展示 令和4年3月22日～28日:「ギャラリー50」展示

【まとめ】

《令和3年度ギャラリー50 展示発表について》

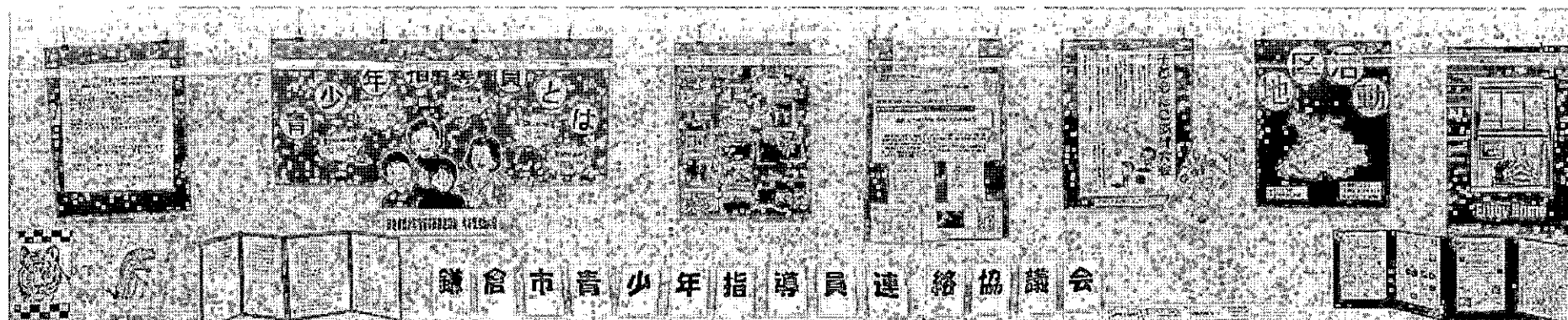
毎年このギャラリー50には鎌倉市青少年指導員連絡協議会の各委員会、実行委員会、各地区が1年間の活動の報告をパネルで発表させて頂いております。残念な事に、此处2年続けてコロナ禍の中、展示が中止になりました。各委員会、実行委員会、各地区では、コロナ禍の為、活動を中止せざるをえなくなっている部会も有ります。パネルを制作する事や展示作業をする事、また、展示場所が、市民、観光客の通行も有り3密を避ける事が難しくなってきました。来期は、コロナ禍が収束することを願い、報告させて頂きたく思っております。そこで、今年は、初めての試みとして、主に旧作品の一部を中心に、展示し、青少年指導員の活動を御理解いただきたく思い今回の形での発表とさせて頂きます。

ギャラリー50 実行委員会、一同

2022/3/22～28

令和3年度・ギャラリー50

鎌倉駅地下道展示場



令和3年度もコロナ禍の1年でした。各地区とも満足といえるような活動ができませんでした。できることを探りながらの1年でした。満足な活動はできなくても、青少年指導員活動の1年を振り返りながら各地区でのパネル制作が出来なかったことは大変残念でした。ギャラリー50展示を実施することの意義を大切に、青少年指導員活動を市民の皆様に理解してもらう『場』として活用できたことはとても良かったと思います。

令和３年度 研修会・キャンペーン他 活動報告

- ・ 「鎌倉市青少年指導員活動研修」玉縄学習センター分室
令和３年１０月３日（日）
- ・ 「横須賀三浦地域青少年指導員活動研究会」
ＤＶＤによる研修（自習）
- ・ 「大人の集い」鎌倉芸術館
令和４年１月１０日（月・祝）
- ・ 鎌倉市長との懇談 鎌倉市役所
令和３年１１月１５日（月）
- ・ 鎌倉市教育長との懇談
令和３年１１月５日（金）
- ・ 「青少年健全育成街頭指導」鎌倉・大船駅周辺地
令和３年１１月２６日（金）

令和３年度 小学校児童関係 活動報告

- ・ 「放課後かまくらっ子」
コロナ禍の中、対策を行って延べ８の小学校区で開催

＜鎌倉市青少年指導員研修会＞

日時：令和3年10月3日（日） 午前10:00～12:00

場所：玉縄学習センター分室

参加者：鎌倉地区8名、腰越地区4名、深沢地区1名
大船地区4名、玉縄地区4名、青指合計21名
鎌倉市より青少年課 川村・石川

内容：「放課後かまくらっ子説明会」

青少年課のかまくらっ子担当である川村さんより「放課後かまくらっ子」の概要、プログラムについての実施時間・実施場所・実施内容・謝礼、青少年指導員連絡協議会の役割について説明があった。さらに、企画書・実施報告書などの書類の提出方法、日程・内容の調整、会計について細かく説明を受けた。

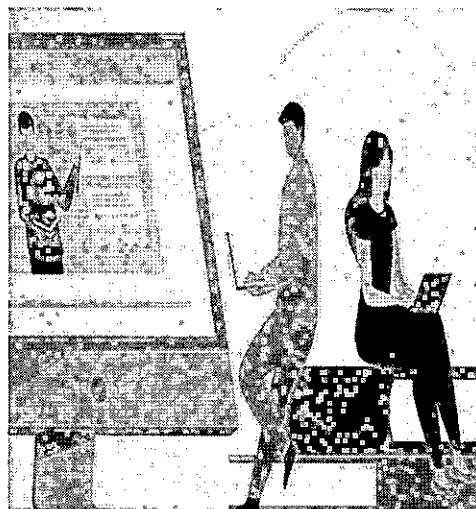
感想：・青指内で、「かまくらっ子」実施の際の子どもとの接し方、個人情報の取り扱いなどの基本事項の確認、かまくらっ子用備品の確認、各地区との情報交換などを年に1回は行えるとよい。
・子どもが主体的にやってみたいと思うように工作の見本や遊びの写真を提示できるようにしたい。
・オンラインプログラムの講習会や新たな活動のヒントとなる講習会などを企画してほしい。
・青指以外の講師との情報交換、指定管理者との懇談会をしてほしい。
・地区の活動を充実させ、地域の子どもたちとの関りを増やしていきたい。

＜令和3年度 横須賀三浦地域活動研究会＞

今年は、デジタル教材で研修です

令和3年度神奈川県青少年指導員セミナーのデジタル教材が横須賀三浦青少年指導員連絡協議会から届きました。野外教育ワンパク大学代表三好利和講師の担当です。青少年にどのように体験を保障できるか、体験活動続ける意味、青少年育成の遣り甲斐、身体を使って楽しみながら距離感を縮めていく「レクゲーム」「ドラマケーション」、人間関係づくりを支援する「コミュニケーションゲーム」や「グループワーク」など動画も充実したデジタル教科書を市内5地区会持ち回り視聴で研修しました。

「コロナ過でも たくましく生きる力を育む」



「令和3年度成人の集い」

鎌倉市の「成人の集い」昨年度は新型コロナ感染状況からオンライン開催となりましたが今年度は2部に分け午前中鎌倉・腰越地区中学校出身者、午後は大船・深沢と玉縄地区中学校出身者を主に参加対象とするなど感染対策を施し2年ぶりに対面開催されました。引き続き新型コロナ感染が心配な状況の中でしたが市内の対象新成人1,596人のうち4分の3に近い1,171人が参加しました。久しぶりに友達と会える期待と喜びが多く参加者になったと思われます。

私たち青少年指導員は毎年子どもキャンプ・たこあげ大会や中学生作文コンクールなどのイベントを全市対象に行っています。そして地域ごとに行う様々な活動に多くの子どもたちが参加しています。新成人の中にはそれらの活動に参加してくれた人も少なくないと思います。私たちの活動が子どもたちの健全な育成に少しでも役立っていればとてもうれしく思います。

青少年指導員は今年度も新成人の晴れ舞台を応援したく令和4年1月10日鎌倉芸術館の成人の集い開催に際し受付や着崩れの直しなどのお手伝いしました。壇上の来賓者削減など式は簡素化されましたが中学校恩師のビデオメッセージなどで大いに盛り上がりしました。今年目立ったことは式終了後参加者が久しぶりに会えた友達との別れを惜しみいつまでも会場周辺での歓談が続いていたことでコロナ禍ならではの光景でした。

祝
鎌倉市成人のつどい

令和4年1月10日



《受付》



《式終了後の芸術館前》



＜その他の活動報告＞

2021.11.15 鎌倉市長との懇談



2021.11.5 鎌倉市教育長との懇談



2021.11.26

青少年健全育成
街頭指導



令和3年度 放課後かまくらっ子活動報告

今年度放課後かまくらっ子は、新型コロナ感染対策を十分に考慮し昨年青少年指導員連絡協議会で所有したディスクゴルフなどソーシャルディスタンスを保てる活動をメインに実施しました。かまくらっ子の活動に際し青少年指導員は、子ども達が楽しく、喜んで体験できるようにコーディネーターとその学校の支援員の方と計画と準備を話し合いながら進めました。コロナにめげず支援員の方々の協力により実施出来て良かったと思います。また、今年度残念ながら開催できなかった学校も来年度は開催する事が可能となり、子ども達と一緒に体験活動ができる事を願っています。

地区名 担当者	日時 実施時間	学校名 場所	児童 参加人数	青指名	活動内容
大船 (飯島)	10月6日(水) 13時30分～16時	小坂小学校 運動場	34人	飯島・三浦・小野田・神田 田中・石川	ディスクゴルフ
大船 (神田)	11月10日(水) 13時～15時30分	大船小学校 運動場	27人	神田・小野田・三浦・飯島 石川	ディスクゴルフ
玉縄 (横山)	11月26日(金) 13時30分～ 15時30分	玉縄小学校 体育館	34人	平野・横山・池原・石井 浦山・白井・明石・小宮	ディスクゴルフ
大船 (田中)	12月14日(火) 14時55分～ 16時45分	今泉小学校 体育館,校庭	27人	神田・田中・粕田・三浦 石川	ディスクゴルフ
大船 (飯嶋)	1月14日(金) 13時30分～ 15時30分	小坂小学校 プレイルーム 運動場	34人	神田・飯島・粕田・三浦 石川	しょうのうぶね
大船 (飯嶋)	2月2日(水) 13時30分～ 16時30分	小坂小学校 運動場	17人	神田・小野田・三浦・石川 山吉(腰越)	ディスクゴルフ
深沢 (小島)	2月14日(月)	富士塚小学校 プレイルーム	人	蔓延防止のために中止	青少年指導員まつり
腰越 (山吉)	3月2日(水) 12時30分～ 14時30分	腰越小学校 体育館 校庭	14人	石塚・下山・竹本・奥谷 山吉・志賀・佐藤	ディスクゴルフ
大船 (飯島)	3月16日(水) 13時～16時	小坂小学校 プレイルーム 中庭	49人	飯島・神田・小野田・三浦 仙場・石川	サバイバル炊飯

かまくらっ子開催に際しコーディネーターとの打ち合わせ

<u>大船</u>	小坂小	10/6 実施の打ち合わせ	8/10 三浦・小野田・飯島
	大船小	11/10 実施の打ち合わせ	10/19 三浦・小野田・神田
	今泉小	12/14 実施の打ち合わせ	11/16 三浦・田中・石川
	小坂小	1/14 実施の打ち合わせ	12/1 三浦・飯島・石川
	小坂小	2/2 実施の打ち合わせ	12/1 三浦・飯島・石川
	小坂小	3/16 実施の打ち合わせ	2/2 三浦・神田・小野田・石川
<u>玉縄</u>	玉縄小	11/26 実施の打ち合わせ	10/3 平野・横山
<u>腰越</u>	腰越小	3/2 実施の打ち合わせ	12/20 石塚・下山

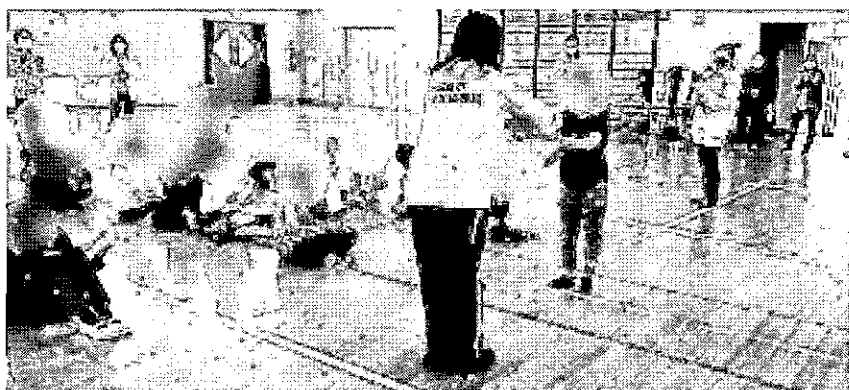
<おおふな>

ディスクゴルフ

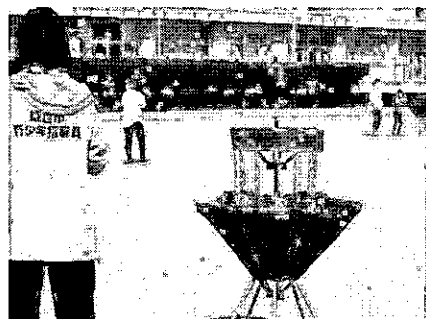
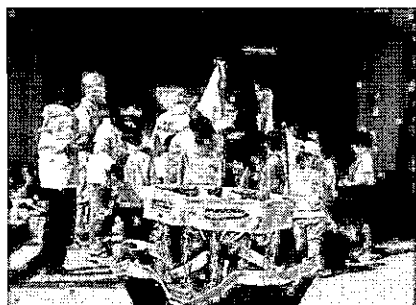
<おさか>



<たまなわ>



<こしごえ>



サバイバル炊事

<おさか>



組織図

鎌倉市こどもみらい部青少年課

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

【役員会】 会長 下山 浩子
 副会長 小島 信行
 副会長 石川 敦子
 書記 横山 俊子
 会計 小野田 康成

(各地区協議会)

 地区長 岩田 薫 (鎌倉)
 石塚 郷彦 (腰越)
 綿貫 美保 (深沢)
 三浦 雅幸 (大船)
 平野 守久 (玉縄)

地区協議会

鎌倉地区
 腰越地区
 深沢地区
 大船地区
 玉縄地区

【委員会・実行委員会 委員長】

 広報委員会 田中 郁子
 おもちゃ箱 (小学生新聞)
 委員会 池原 めぐみ
 ジュニアサポート委員会 久保 展子
 ギャラリー50実行委員会 岡田 英子
 たこあげ実行委員会 石塚 郷彦
 キャンプ実行委員会 坂元 玲士

【会計監査】 監査委員 薮 正子
 監査委員 平野 守久